

宮崎県感染症週報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

宮崎県第45週の発生動向

トピックス

・**新型コロナウイルス感染症**(指定感染症)の報告が6例あった。前週までの届出は367例であり、届出総数は373例となった。

全数報告の感染症 (45週までに新たに届出のあったもの)

1類感染症：報告なし。2類感染症：結核2例。3類感染症：報告なし。
4類感染症：レジオネラ症1例。5類感染症：カルバペネム耐性腸内細菌感染症1例、梅毒1例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	宮崎市	90歳代	男	肺結核	痰、発熱、呼吸困難
		小林	90歳代	女	肺結核	痰、発熱
4類	レジオネラ症	日向	70歳代	男	肺炎型	発熱、肺炎
5類	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	宮崎市	20歳代	男	—	敗血症
	梅毒	宮崎市	20歳代	女	無症状病原体保有者	—

指定感染症 (45週までに新たに届出のあったもの)

疾患名	報告保健所	年齢群	性別	症状等
新型コロナウイルス感染症	宮崎市	50歳代	女	症状なし
		60歳代	男	発熱、咳、肺炎、全身倦怠感
	都城	30歳代	男	発熱、嗅覚・味覚障害
		40歳代	男	発熱、咳、全身倦怠感、頭痛、嘔気・嘔吐、下痢、呼吸苦
		40歳代	女	発熱、咳、全身倦怠感
		40歳代	女	発熱、頭痛、全身倦怠感

定点把握の対象となる5類感染症

・定点医療機関からの報告総数は292人(定点当たり8.1)で、前週比85%と減少した。なお、前週に比べ増加した主な疾患は感染性胃腸炎で、減少した主な疾患はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎と手足口病であった。

★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】

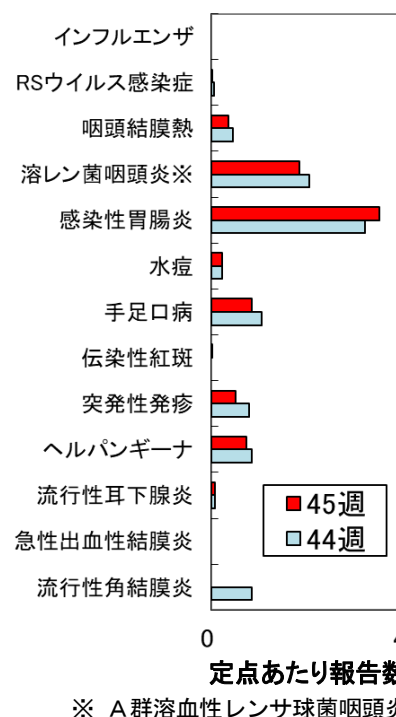
報告数は66人(1.8)で、前週比90%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値*(2.0)の約0.9倍であった。日南(6.0)、高鍋(2.8)、延岡(2.5)保健所からの報告が多く、年齢群別は別グラフに示す。

【ヘルパンギーナ】

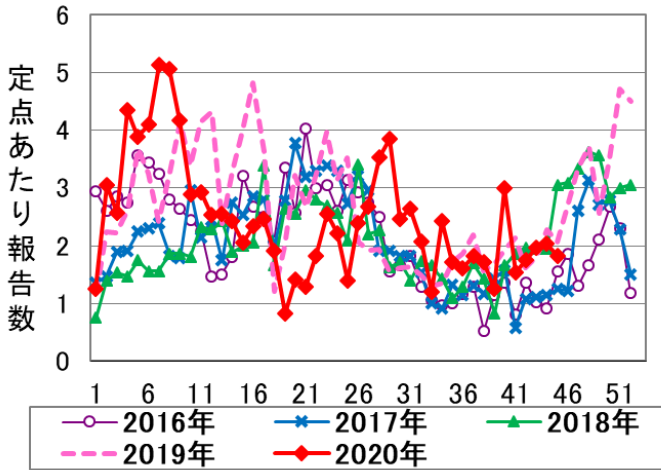
報告数は26人(0.7)で、前週比87%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値*(0.3)の約2.3倍であった。中央(2.0)、日南(1.7)、宮崎市(1.5)保健所からの報告が多く、年齢群別は1歳が全体の約半数を占めた。

* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均

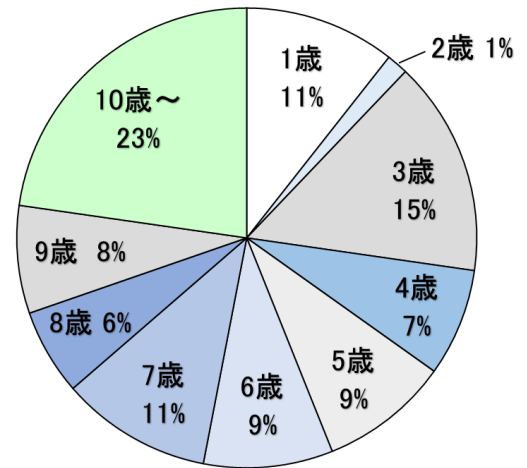
《前週との比較》



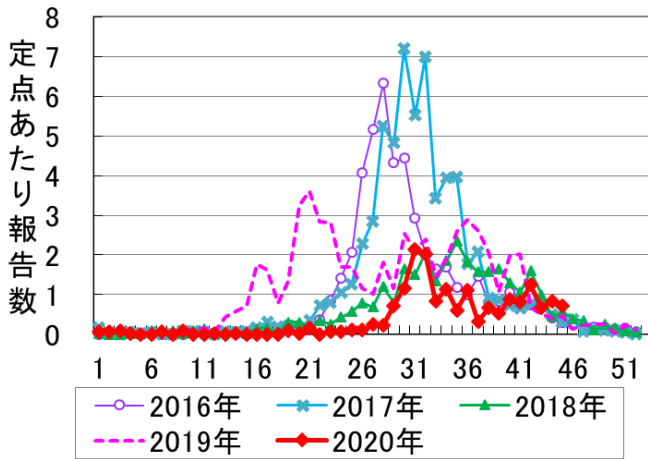
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 発生状況



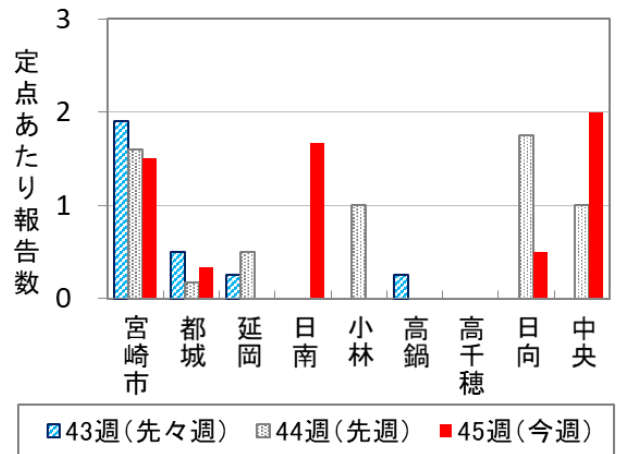
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 年齢群別割合



ヘルパンギーナ 発生状況



ヘルパンギーナ 保健所別推移(3週分)



★基幹定点からの報告★ 報告なし。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患★

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	なし
日南	水痘(1.0)
小林	なし
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	なし
中央	なし

流行注意報レベル基準値
・水痘(1)

□病原体検出情報（衛生環境研究所微生物部 令和2年11月9日までに検出）

★細菌

同定細菌名	年齢(歳)	性別	採取年月日	臨床症状等	検出材料	同定日
<i>Salmonella</i> Braenderup (O7:e,h:e,n,z15)	0~4歳	男	2020.10.17	発熱(39.0℃)、胃腸炎(水様性下痢、血便)	便	2020.10.27

★ウイルス

同定ウイルス名	年齢	性別	採取年月日	臨床症状等	検出材料	分離・検出日
ヒトヘルペスウイルス6	10歳代	男	2020.4.17	急性弛緩性麻痺、胃腸炎(下痢)、麻痺(全身性)	咽頭ぬぐい液	2020.10.27
ヒトヘルペスウイルス6	0~4歳	女	2020.05.09	無菌性髄膜炎疑い、急性脳炎疑い、40.0℃、熱性けいれん、上気道炎、紅斑、意識障害、脳炎、脳症	髄液	2020.10.27
サイトメガロウイルス	0~4歳	男	2020.05.28	ウイルス性発疹、37.8℃	咽頭ぬぐい液	2020.10.27
ヒトヘルペスウイルス6	0~4歳	女	2020.06.16	エンテロウイルス疑い、発疹、リンパ節腫脹	咽頭ぬぐい液	2020.10.27
ヒトヘルペスウイルス6	0~4歳	男	2020.06.30	エコーウイルス感染症疑い、38.0℃、発疹	咽頭ぬぐい液	2020.10.27
A型肝炎ウイルス(遺伝子型 I A)	70歳代	男	2020.10.20	A型肝炎、黄疸、肝機能障害、肝炎	便	2020.10.28

🇯🇵 全国 2020 年第 44 週の発生動向

□ 全数報告の感染症（全国第 44 週）

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	238 例				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	75 例				
4類感染症	E型肝炎	9 例	A型肝炎	1 例	回帰熱	1 例
	重症熱性血小板減少症候群	2 例	つつが虫病	5 例	日本紅斑熱	13 例
	ライム病	1 例	レジオネラ症	44 例		
5類感染症	アメーバ赤痢	5 例	ウイルス性肝炎	3 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	15 例
	急性脳炎	5 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	1 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	7 例
	後天性免疫不全症候群	8 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2 例	侵襲性肺炎球菌感染症	21 例
	水痘(入院例)	6 例	梅毒	64 例	播種性クリプトコックス症	2 例
	破傷風	1 例	百日咳	13 例	風しん	1 例

※新型コロナウイルス感染症の全国の報告数について、現在、発生届の報告を新システム(新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システム(HER-SYS))へ移行中のため、移行が終了するまで掲載を控えさせていただきます。

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 100%と横ばいであった。なお、前週と比較して増加した主な疾患はRSウイルス感染症と水痘で、減少した主な疾患は伝染性紅斑と流行性耳下腺炎であった。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は2,447人(0.8)で前週比99%とほぼ横ばいであった。例年同時期の定点当たり平均値*(2.0)の約0.4倍であった。鳥取県(3.0)、福岡県(2.2)、宮崎県(2.0)からの報告が多く、年齢群別では4歳から6歳が全体の約3割を占めた。

感染性胃腸炎の報告数は5,440人(1.7)で前週比98%とほぼ横ばいであった。例年同時期の定点当たり平均値*(4.7)の約0.4倍であった。山形県(4.6)、福岡県(3.9)、大分県(3.7)からの報告が多く、年齢群別では1歳から2歳が全体の約2割を占めた。

* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2020年 第45週(11月02日～11月08日)

疾病名		第44週	第45週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	2	1		1							
	定点当り	0.06	0.03	0.00	0.17	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
咽頭結膜熱	報告数	16	13	10	2				1			
	定点当り	0.44	0.36	1.00	0.33	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	73	66	17	4	10	18	3	11		3	
	定点当り	2.03	1.83	1.70	0.67	2.50	6.00	1.00	2.75	0.00	0.75	0.00
感染性胃腸炎	報告数	115	126	27	18	1	20	22	11	5	19	3
	定点当り	3.19	3.50	2.70	3.00	0.25	6.67	7.33	2.75	5.00	4.75	3.00
水痘	報告数	8	8	1		3	3				1	
	定点当り	0.22	0.22	0.10	0.00	0.75	1.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00
手足口病	報告数	38	30	7	21		2					
	定点当り	1.06	0.83	0.70	3.50	0.00	0.67	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	報告数		1	1								
	定点当り	0.00	0.03	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	28	18	6	3	3	1	1	3		1	
	定点当り	0.78	0.50	0.60	0.50	0.75	0.33	0.33	0.75	0.00	0.25	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	30	26	15	2		5				2	2
	定点当り	0.83	0.72	1.50	0.33	0.00	1.67	0.00	0.00	0.00	0.50	2.00
流行性耳下腺炎	報告数	3	3			2					1	
	定点当り	0.08	0.08	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	5										
	定点当り	0.83	0.00	0.00	0.00	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2020年第1週～45週)

2類感染症	結核	137例(2)		
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	22例		
4類感染症	E型肝炎	1例	A型肝炎	6例
	つつが虫病	7例	日本紅斑熱	13例
	レプトスピラ症	1例		
5類感染症	アメーバ赤痢	5例	ウイルス性肝炎	5例
	急性脳炎	3例	クロイツフェルト・ヤコブ病	2例
	後天性免疫不全症候群	4例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2例
	水痘(入院例)	9例	梅毒	24例(1)
	破傷風	5例	百日咳	37例
指定感染症	新型コロナウイルス感染症	373例(6)		

()内は今週届出分、再掲